

第1回福島浜通り地域の国際教育研究拠点に関する有識者会議 の開催について

福島イノベーション・コースト構想（平成26年6月23日）等を踏まえ、これまで、福島ロボットテストフィールド、廃炉国際共同研究センター、福島水素エネルギー研究フィールド等の拠点の整備を進めてきましたが、産学官連携による魅力ある浜通り地域を創出するためには、様々な分野の研究者や技術者を育成し、輩出された人材が、長期にわたり浜通りの復興をリードしていく体制を整備する必要があります。

このため、この度、復興庁は、復興大臣の下、有識者会議を立ち上げ、浜通り地域において、廃炉・ロボット・エネルギー・農林水産業等多様な分野を対象とした国内外の人材が結集する国際教育研究拠点整備・人材育成の検討を開始することとしましたので、お知らせいたします。

1. 日時・場所

- (1) 日時：令和元年7月29日（月） 15:00～17:00
- (2) 場所：中央合同庁舎4号館2階共用第3特別会議室

2. 開催趣旨・構成等

別添1に記載のとおり。

3. 議題

- ・福島イノベーション・コースト構想の現状と課題
- ・意見交換 等

本件連絡先：

(地方創生チーム) 担当：古謝^{こじゃ}(03-6328-0228)

渡部(03-6328-0265)

令和元年 7 月 23 日

福島浜通り地域の国際教育研究拠点に関する有識者会議の 開催について

1. 趣旨

福島イノベーション・コースト構想研究会報告書（平成 26 年 6 月 23 日）等を踏まえ、これまで、福島ロボットテストフィールド、廃炉国際共同研究センター、福島水素エネルギー研究フィールド等の拠点の整備を進めてきたが、産学官連携による魅力ある浜通り地域を創出するためには、様々な分野の研究者や技術者を育成し、輩出された人材が、長期にわたり浜通り地域の復興をリードしていく体制を整備する必要がある。

このため、廃炉・ロボット・エネルギー・農林水産業等多様な分野を対象とした国内外の人材が結集する国際教育研究拠点整備・人材育成のあり方について検討し、提言をとりまとめるため、「福島浜通り地域の国際教育研究拠点に関する有識者会議」（以下「有識者会議」という。）を開催する。

2. 構成

有識者会議は、別紙に掲げる委員及びオブザーバーにより構成し、復興大臣の下に開催する。

3. 当面のスケジュール

- ・ 7 月 29 日（月）第 1 回有識者会議開催
- ・ その後、概ね月に 1 回程度のペースで開催
- ・ 11 月 中間とりまとめ

(別紙)

有識者会議委員及びオブザーバー

(座長)

さかねまさひろ
坂根正弘

コマツ顧問

(委員)

うえやまたかひろ
上山隆大

総合科学技術・イノベーション会議議員

かんだれいこ
神田玲子

量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所

放射線防護情報統合センター センター長

さいとうたもつ
斎藤 保

福島イノベーション・コースト構想推進機構理事長

しょうげんじしんいち
生源寺眞一

福島大学食農学類長

せきやなおや
関谷直也

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター准教授

たどころさとし
田所 諭

東北大学大学院情報科学研究科教授

なかいわまさる
中岩 勝

産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所所長

ながたきょうすけ
永田 恭介

筑波大学長

めら
米良はるか

READY FOR株式会社代表取締役CEO

やまぎなおこ
山崎直子

元JAXA宇宙飛行士

やまなはじむ
山名 元

原子力損害賠償・廃炉等支援機構理事長

(オブザーバー)

文部科学省

農林水産省

経済産業省

環境省

福島県